

施策評価管理シート

施策体系	策	3	活力に満ちて暮らせるまち	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	1	地域産業の振興	担当部局名	部局長名
	策	2	商工経済	産業部	杉本 一徳

1. 施策の基本方針 **Plan**

○ 地域産品の活用や農商工の連携による新事業の育成、地産地消など地域内経済の循環促進を図り、商業・サービス業の振興さらには地域経済の活性化を図ります。
 ○ 中小企業等に対する資金調達、経営指導、各種融資制度や補助金などの財源確保の支援を通し、商工業の振興を図ります。

2. 現状と課題 **Plan**

○ 魅力ある地域産品の商品価値をより高めるため、新商品開発、販路開拓を後押しする名張ブランド化の確立が必要となっています。
 ○ 中小企業等の経営基盤強化、後継者育成など経営の安定化を図る一方、新分野へのチャレンジを醸成する環境づくりが必要となっています。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 **Plan** **Do**

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
買物や食事などの日常生活の利便性に満足していると感じる市民の割合（%）	目標	-	-	-	70.0	34.4%
	成果	60.7	63.9			
とれたて名張交流館取扱額（千円【延べ数】）	目標	-	-	-	501,000	57.6%
	成果	98,197	330,287			

3. 課題解決への取組内容（平成28年度） **Plan** **Do**

計 画	実績及び主な成果
<ul style="list-style-type: none"> 民産学金官の連携により新事業の育成に取り組みます。 空き店舗・施設を活用した創業支援に取組ます。 地域産品の名張ブランド化を推進します。 農商工連携により、とれたて名張交流館の新たなビジネスモデルを構築します。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元就職への支援の一助となる、企業紹介冊子を民産学金官の連携協力で作成できました。 移住定住チャレンジ支援事業にて、2件の古民家等を活用した創業を生み出しました。 地域産品のブランド化として4商品の商品化しました。 詳細分析したレジデータを提供することで、とれたて名張交流館の出荷生産者のチャンスロスを減少させました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 **Check**

企業紹介冊子については、一度に掲載できる企業数が限られていることや制作の財源の確保が課題となっています。
 とれたて名張交流館での出荷生産者へのチャンスロスの減少を目指したデータ提供について、すべての出荷生産者が対応しきれていない現状があります。

5. 課題解決への取組内容（平成29年度） **Action**

空き店舗活用をめざし、移住定住チャレンジ支援事業のブラッシュアップを行います。
 地域産品のブランド化を引っ張っていく、加工所に対し側面的な支援を行います。
 とれたて名張交流館の出荷生産者への研修の実施により、販売促進力の向上を目指します。

6. 行政評価委員会による総合評価 **Check**

現行通り施策の取組目標の達成に向け、各事業の推進を図ること。